



理念	現場運営	知識	合計
/16	/16	/68	/100

所属施設： 所属部署： 受験番号： 氏名：

ケアマイスター試験を受ける前に

ケアマイスター制度には、スタッフ 1 人 1 人に「自ら考える力を身につけてほしい」という思いが込められています。そのため、問題には自由記述で解答するものが含まれています。できる限り自分の考えを書き込めるように、問題文にしっかりと目を通し、時間配分を意識して試験に取り組んでください。

《法人理念に関する問題》

1. ケアマキスの法人理念について答えなさい。

- (1) 理念 顧客志向：その人らしさは、自分がこれまでの長い生活経験の中で積み重ねた個性です。物事に対する価値観を持ち、喜怒哀楽や好き嫌いといった感情を折り重ね生きてきた歴史であり唯一のものです

ケアマキスでは入居者様の個性を尊重し、その人らしく生きることができるよう支援しています。そのためには入居者様のことを「知る」ことが重要であり、様々な情報を聞き取ることが必要です。そこで入居者様や、入居を希望されている方に対してその方を知ることにはどのようなことを聞き取りますか。下記に 3 つ答えなさい。(配点 2×3)

- (2) 理念 変化即動：私たちは、常に環境や状況の変化を見据え、躊躇せず、勇気を持って素早く行動します。

食事は毎日欠かすことのできないものであり、その方の状態を知るバロメーターでもあります。体調面や精神面の変化によって食事の摂取量に差が生じ、その変化を見逃すと生命に関わる危険があります。ケアマキスの理念 変化即動に基づいて考えた場合、食事摂取量が減少している入居者様に対して食事量を増やすにはどのような変化や工夫をしますか。下記に 3 つ答えなさい。(配点 2×3)

例 対象者の咀嚼・嚥下機能に合わせて食事形態を変更する。

2. ケアマキスが必要とする職員像について答えなさい。

ケアマキスが必要とする職員像として「質の高いケアをめざし、自らの成長をめざす人」を掲げています。自らの成長の意思がある人となない人では成長の大きさも変わってきますし、スタッフ 1 人 1 人の成長が入居者様、あるいは法人に対して大きなメリットを生むことにも繋がります。

あなたはこの職員像に基づいた場合、自分自身が成長するために、どのような行動を起こしますか。①起こす行動 ②その行動を起こしたことで入居者様やその家族様、または法人に対してどのような効果を還元できるか答えなさい。(配点 2×2)



例

① あなたが起こす行動 ケアマイスター制度に合格し、上のクラスまで上がっていく。
② 還元できる効果 介護の質が高くなり、入居者様に安心して生活していただくことが出来る。

① あなたが起こす行動
② 還元できる効果

＜現場運営に関する問題＞

1. 我々介護職は入居者の日常生活を支援する中で「快適な生活を守ること」、「安全を守ること」を考えながら業務を行っています。いかに事故のリスクを減らしながら入居者の過ごしたいように過ごせる環境を提供できるか、様々な場面で検討が必要です。

- (1) ケアマキスでは「その人らしく生きることにこだわりを持ちます」という方針のもと、自動ドアに特別な施錠を設けていません。その方針に沿って下記の問いに答えなさい。

あなたは特別養護老人ホームで勤務しているスタッフです。特別養護老人ホームに入居されている牧須 花子様ですが、夕方になると家に帰りたいとおっしゃって玄関へ行き、外に出ようとします。しかし牧須様は 1 人で外出すると道がわからなくなったり、道路へ飛び出そうとしたりなど事故の危険が高い方です。

(歩行状態は安定していて、1 人で歩くことは可能です)

あなたは「帰りたい」と話す牧須様に対して、どのような対応をしますか。下記に 2 つ答えなさい。(配点 2×2)

① _____

② _____

- (2) あなたが勤務している特別養護老人ホームに入居している巻栖 一郎様は下肢筋力の低下により歩行が難しく、移動は車椅子を使用しています。しかし、車椅子から立ち上がり動こうとすることが多く、転倒の危険があります。巻栖様は認知症から上手くコミュニケーションが取れず、何故立ち上がるのか不明です。巻栖様がなぜ立ち上がるのか、理由として考えられる要因を 2 つ答えなさい。(配点 2×2)

① _____

② _____

- (3) 下記は特別養護老人ホームに入居している巻栖 一郎様のある日の事故の記録になります。下記内容で記録として不足している内容を答えなさい。(配点 2×2)

12 月 2 日 (土)

10 : 30 左側臥位で転倒しているところを発見する。すぐ看護師とともに身体チェックを行うが特に外傷はなし。転倒状況により頭部をぶつけた様子であるが腫れなどはなく様子観察とする。いつも通り手すりを持って立っていただくも、普段と様子変わらない。ご本人様も痛みがある様子はない。

10 : 45 家族 (長男様) へ電話にて状況説明し謝罪する。長男様より「いつもご迷惑をかけて申し訳ありません。引き続きよろしくお願い致します」とお話し頂く。何か変化があればまた連絡する旨お伝えする。

12 : 00 昼食はご自身で召し上がる。頭部を打撲しているが、特に気分不良はなし。昼食後にお手洗いにいき、お通じあり。

15 : 00 おやつを提供するが、変わりなく召し上がる。立ち上がりの状況も変わりなし。

18 : 00 夕食も同様に変わりなく召し上がる。夕食後はしばらく TV を見て過ごされる。様子変化なし。

21 : 00 口腔ケア、パジャマ更衣。ベッドで休まれる。以降も体調変わりなく休まれる。



【不足している内容 ①】

【不足している内容 ②】

2.現在もコロナの感染が続く中、感染に留意しながらケアマキスでも様々な取り組みを行っています。その中で入居様が楽しみにしている面会についても LINE 面会やパネル面会を実施するなど工夫を重ね安全かつ、ご利用者様の楽しみを提供できるよう取り組んでいます。パネル面会を実施するにあたり、感染症対策に留意していることを下記に2つ答えなさい。(配点 2×2)

(解答例) フィルムで飛沫を防いでいる

《知識問題》

1.介護福祉士に求められる義務について、不適切なものを2つ選び、番号で答えなさい。(配点 1×2)

- ①利用者が、自立した日常生活を営むことができるよう、常にその者の立場に立って、誠実に業務を行わなければならない。
- ②介護福祉士は傷病者の看護および療養上の世話、医師の診療補助も業務に含まれる。
- ③正当な理由がなく、業務で知り得た人の秘密を漏らしてはならない。退職後、5年を過ぎた場合はその限りではない。
- ④利用者の心身の状況等に応じて、福祉サービスが適切に提供されるよう、福祉サービス関係者との連携を保たなければならない。
- ⑤介護等に関する知識及び技能の向上に努めなければならない。

--	--

2. 私たちが介護を行うご利用者は、耳が聞こえにくかったり、言葉が出にくかったりと、意思疎通に配慮が必要です。コミュニケーションを円滑に進めるために、配慮しなければならないことは何か答えなさい。(配点 2)

--

3.介護保険制度について、正しい文章になるように()の語句に○をつけなさい。(配点 1×5)

- ①要介護認定は、市町村の区域内に住所を有する(40 歳以上 65 歳未満 ・ 60 歳以上 ・ 65 歳以上)の被保険者であれば、無条件に申請できる。
- ②介護保険料の徴収は、原則、年金から天引きされる(普通徴収 ・ 特別徴収 ・ 振替徴収)となる。
- ③地域包括支援センターには、社会福祉士、保健師の他、(介護福祉士 ・ 医師 ・ 主任介護支援専門員)を配置しなければならない。
- ④介護保険サービスの利用者負担は原則として、(1 割 ・ 2 割 ・ 3 割)である。
- ⑤介護サービスを利用する場合、保険制度は(介護保険 ・ 医療保険 ・ 労災保険)が最も優先される。

4.下記の説明文に当てはまる語句をアルファベットで答えなさい。(配点 1×4)

- ①生活の質。生活の満足感、安定感、幸福感を規定している要因の質のこと。()
- ②食事、排泄、整容、移動、食事等の日常生活動作のこと。()
- ③国際生活機能分類のこと。()
- ④認知症に発展する可能性が高いとされる、軽度認知障害のこと。()

5.介護保険施設には、従来型とユニットケアに分類されますが、現在はユニットケアを採用する施設が増えています。(4)

①ユニットケアの特徴を答えなさい。(配点 2)

--



②ユニットケアのメリットまたはデメリットを答えなさい。（配点 2）

メリット	・	デメリット	*どちらかを選択して答えなさい

6.介護記録は、より適切な介護サービスの提供につながるだけでなく、チーム内の連携を円滑にします。介護記録について、以下の問いに答えなさい。（4）

①記録の目的を答えなさい。（配点 2）

--

②介護記録の方式として SOAP が用いられているが、記録の留意点を答えなさい。例 正確に簡潔に記録する、介護を実施した日に記録する 等（配点 2）

--

7.高齢者が入居できる住宅・施設について、適切なものを下記の語群から選び、記号で答えなさい。（配点 1×3）

①65 歳以上の要介護高齢者で、病状が安定している人に対し、医学的管理下での介護・看護・リハビリテーション等を行い、家庭での生活に戻れるよう支援を行う。	
②自炊できない程度の機能低下が認められる人もしくは独立して生活するのが困難な人が定額の料金で利用できる。	
③65 歳以上の要介護高齢者で、自宅で生活することが困難で、常時介護が必要な人に日常生活の介護やリハビリテーションを行う施設。	

A：介護老人福祉施設 ・ B：介護老人保健施設 ・ C：介護医療院 ・ D：認知症対応型共同生活介護
E：軽費老人ホーム ・ F：特定施設入居者介護支援事業 ・ G：小規模多機能型居宅介護

8. 介護過程について、適切なものを 2 つ選び、番号で答えなさい。（配点 1×2）

①介護計画の修正を行うことになり、利用者に説明し同意が得られた後に、 介護福祉職間で共通認識をもつためにインテークを行った。	
②一人暮らしの 82 歳女性が、自宅での生活の不安から施設に移ることを考えている。この状況を踏まえて 事業所内のカンファレンスで話すときに優先すべきことは、在宅生活の継続への不安である。	
③介護計画の評価の責任者は、介護支援専門員（ケアマネジャー）である。	
④買い物の際に階段を上がれないと言う片麻痺のある利用者について開いたカンファレンスで、介護福祉職は、利用者の日頃の移動の様子について、具体的に説明した。	
⑤ケアプランに位置付けた目標の達成に向けて評価することを、インクルージョンと言う。	

9.糖尿病について、下記の問いに答えなさい。（4）

①糖尿病の症状を 2 つ答えなさい。（配点 1×2）

--	--

②糖尿病による三大合併症のうち、1 つ答えなさい。（配点 2）

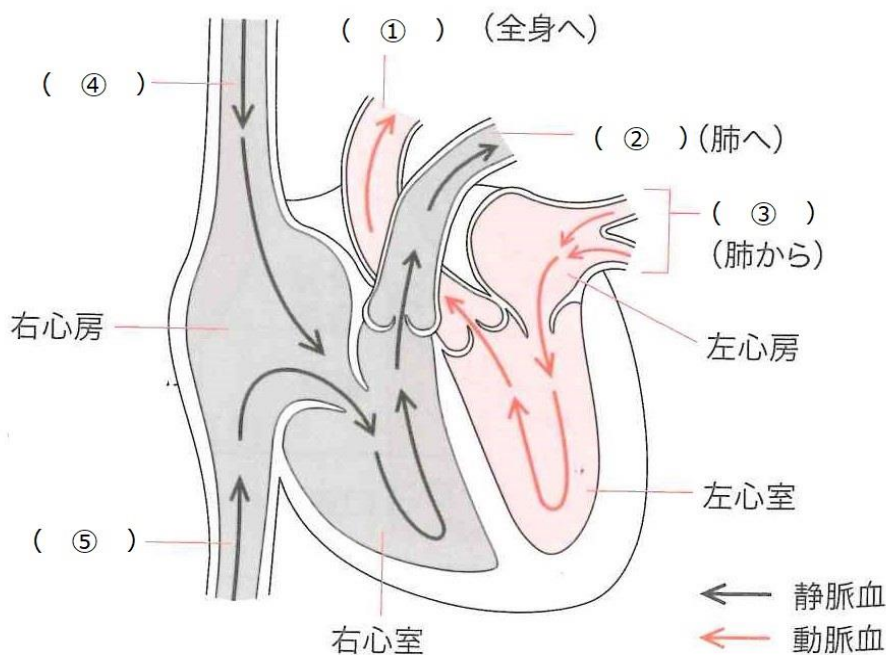
--

10. 次の記述が正しい文章になるように、適切な語句を下記の語群からアルファベットを選び、（ ）に記入しなさい。（配点 1×8）

A 様（82 歳 女性）は長年ひとりで生活していましたが、いつからか同じことを繰り返し話したり、出来事（エピソード）を忘れてしまう（① ）や、時と場所が分からなくなる（② ）が出現するようになりました。心配した家族が病院に付き添って検査をしたところ、（③ ）や大脳辺縁系に萎縮が見られ、（④ ）と診断されました。医師より、（ ④ ）は女性に多く見られ、平均（⑤ ）をかけて徐々に進行すると説明を受けました。アリセプトの服薬を勧められ、（⑥ ）、消化不良、下痢等の副作用があると説明を受けましたが、進行の抑制ができるならと、服薬加療を始めることになりました。また、病院スタッフより要介護認定の申請を勧められ、（⑦ ）へ相談に行きました。（ ⑦ ）では、申請後に認定調査を受け、（⑧ ）の審議を経て約 1-2 ヶ月で要介護度が決まると説明を受けました。約 2 ヶ月後、要介護 1 の認定を受けました。A 様の希望もあり、介護サービスの利用や家族の支援を受け、可能な限り自宅での一人暮らしを続けることになりました。

a.記憶障害 b.思考と判断力の障害 c.巣症状 d.見当識障害 e.完治 f.介護認定審査会 g.介護適正化委員会
h.2 年 i.8 年 j.アルツハイマー型認知症 k.レビー小体型認知症 l.前頭側頭型認知症 m.小脳 n.海馬 o.脳幹
p.食欲低下 q.過食 r.障がい者福祉センター s.地域包括支援センター t.在宅介護支援センター

11. 下記の図の（ ）に入る語句を選んで答えなさい。（配点 1×5）



- ① ()
② ()
③ ()
④ ()
⑤ ()

房室弁 ・ 僧帽弁 ・ 肺静脈 ・ 上大静脈 ・ 下大静脈
大動脈 ・ 肺動脈

12. 次の事例を読んで、問題に答えなさい。（7）

【事例】

あなたは訪問介護事業所で働くホームヘルパーです。毎朝おむつ交換を支援している B 様（女性、78 歳、要介護 4）の自宅を訪問しました。B 様は半年前に脳梗塞を発症し、寝たきりになりました。認知症はありません。子どもはおられず、介護者は同居の夫のみです。病院から施設入所を勧められましたが、金銭的な問題があり、2 ヶ月前に退院して自宅へ戻るようになりました。利用サービスは毎朝 1 回の訪問介護と、特殊寝台、特殊寝台付属品のレンタルのみですが、夫婦とも国民年金のみで生活しているため、これ以上のサービスを利用することは難しいとのこと。

B 様は 2 週間前から仙骨部に褥瘡ができており、毎日処置をしてもなかなか改善されません。あなたが同居の夫に B 様の最近の様子を聞いたところ、食欲がなく、水分も十分に摂れていないといいます。見た目にも痩せてきています。ベッド横のテーブルには、朝食用のパンや飲み物が手つかずで置かれていました。B 様に召し上がるか伺ったところ、食べたいとおっしゃったため、食べやすいように工夫してセッティングすると、すぐに完食されました。また、おむつを交換する際、いつも尿量が非常に多く、毎回漏れてパジャマやシーツが汚れてしまっています。夫におむつ交換をしているか聞くと、「本人が嫌がるのでできていない」と答えました。しかし、あなたがおむつを交換するときは、B 様は嫌がることなく、いつも笑顔で「ありがとう」と言ってくれます。更衣とシーツ交換・おむつ交換をして退室しましたが、心配になったあなたは、事務所に戻って上司に相談しました。

① この事例の中で、あなたが問題だと感じることを答えなさい。（配点 2）

② 問題となっていることの原因を考察し、答えなさい。（配点 2）

③問題を解決するにはどうしたらいいと思うかと上司に質問されました。あなたの考えを答えなさい。（配点 2）



④もしご主人が介護することを拒否し、B 様を放置している場合は高齢者虐待に該当します。このケースにおける虐待の種類は何か答えなさい。（配点 1）

13.脳・神経系の病気について分類した表です。（ ）に適切な語句を記入し、表を完成させなさい。（配点 1×3）

疾患名	特徴
くも膜下出血	脳動脈瘤が破裂し、頭蓋骨内の軟膜とくも膜下の間に出血する。激しい（ ）、吐き気、嘔吐などが現れる。
（ ）	神経伝達物質であるドーパミンの不足により、からだに特徴的な症状が現れ、日常生活に困難をきたす進行性の神経変性疾患。50 歳以降の中年期に発症することが多く、筋肉のこわばりや振戦等の症状がある。
脊髄損傷	脊柱（背骨）に強い外力がかかったことなどにより、脊髄が損傷を受ける。一度損傷した神経は元に戻らないため、障害された状態が一生続く。（ ）で残存機能の維持・向上と合併症の予防を図る。

14.下の福祉用具について、保険貸与（レンタル）、保険対象購入、保険対象外購入の何れに該当するか番号で答えなさい。（配点 1×6）

- ①歩行杖 ②シルバーカー ③移動用リフト ④ウォシュレット付き補高便座 ⑤防水シート ⑥回転バスボード



保険貸与（ ） 保険対象購入（ ） 保険対象外購入（ ）

15.ボディメカニクスについて、適切なものを 2 つ選び、番号で答えなさい。（配点 1×2）

- ①支持基底面積を狭く取り、重心を低くする。
②利用者と介護者双方の距離を近づける。
③指先や腕力だけでなく、大きな筋群を使う
④利用者の体を小さくまとめる
⑤「引く」よりも前方に「押す」

16. 食事介助について、①～③には適切な語句を（ ）に記入し、④⑤はあてはまる食材を答えなさい。（配点 1×5）

- ①食事介助の際は、介護者は座るかしゃがみ、利用者と同じ（ ）の高さにする。
②利用者の（ ）能力を活かし、できるだけ自分で食べてもらうことが大切。
③構音障害の利用者は、（ ）障害もあることが多いので、食事中は集中してもらえよう、必要時以外は話しかけないようにする。
④食事には食べ合わせによっては体を冷やしたり、消化不良を起こしたり、栄養素を壊してしまったりするものがあります。食べ合わせの悪い食材を答えなさい。

⑤誤嚥しやすい食品を答えなさい。

17.便秘の利用者への対応として、便秘解消マッサージがあります。どのように行えばいいか、図に矢印を記入して答えなさい。（配点 1×2）

